

平成30年度

「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」報告書

令和元年12月

隠岐の島町教育委員会

## 1. 点検・評価の趣旨等について

### (1) 点検・評価の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項に基き、教育委員会の権限に属する平成30年度の事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表するところです。

### (2) 点検・評価の対象

今回の点検・評価は、平成30年度の教育委員会の活動状況及び教育委員会の主要な事業に係るものです。

### (3) 点検・評価の方法

教育委員会の活動状況及び教育行政に係る主要な事業について、所管する課及び公民館等が点検・評価を行うとともに、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定に基づき、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、隠岐の島町教育委員会事務評価委員会の評価を踏まえ、総合的に点検・評価した報告書を作成しました。

#### ○ 隠岐の島町教育委員会事務評価委員会

委員 長 角脇 一夫  
副委員 長 赤山 克司  
委員 中川 恵子  
委員 小川 静香  
委員 金田 洋二郎

#### 事務評価委員会の開催状況

令和元年11月 8日  
令和元年11月12日  
令和元年11月19日  
令和元年11月20日

## 2. 教育委員会の活動状況について

### (1) 教育委員会の会議の開催状況

平成30年4月23日 定例会

隠岐の島町教育魅力化統括プロデューサー設置要綱について  
隠岐の島町高等学校魅力化事業補助金交付要綱の一部改正について  
隠岐の島町魅力ある学校づくり事業補助金交付要綱について  
隠岐の島町社会教育委員の委嘱について（学校選出追加分）  
隠岐の島町図書館運営委員会委員の委嘱について（学校選出追加分）  
隠岐の島町指定民俗文化財の指定について  
隠岐の島町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について  
教育委員会の会議で議決した規則及び規程の整備について

平成30年5月28日 定例会

第173回隠岐の島町教育委員会会議 議第9号「隠岐の島町歴史文化保存活用団体支援補助金交付要綱の制定について」の撤回について  
隠岐の島町歴史文化事業促進補助金交付要綱の制定について  
隠岐の島町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について（PTA選出追加分）

平成30年度教育行政の方針について

平成30年6月29日 定例会

平成30年度隠岐の島町一般会計補正予算（第1号）に関する意見について  
隠岐の島町立学校のパソコン購入の申し出について  
隠岐の島町学校給食センターエアコン更新工事の計画について  
隠岐の島町学校職員の服務規則の一部を改正する規則について  
有木小学校改修工事の計画について  
五箇中学校暖房機器整備工事の計画について  
隠岐の島町教育委員会事務評価委員会委員の委嘱について

平成30年7月26日 定例会

隠岐の島町教育委員会事務評価委員会への諮問について  
隠岐の島町いじめ防止基本方針の改訂について

平成30年8月27日 定例会

平成30年度隠岐の島町一般会計補正予算（第2号）について

平成30年9月28日 定例会

（審議事項なし）

平成30年10月30日 定例会

隠岐の島町立隠岐の島町図書館振興計画について

平成30年11月27日 定例会

平成30年度隠岐の島町一般会計補正予算（第3号）について

平成30年12月21日 定例会

隠岐の島町立隠岐の島町図書館振興計画について

平成31年1月25日 定例会

隠岐の島町教育委員会教育長職務代理者の指名について

平成31年2月13日 臨時会

県費負担教職員の人事の内申について

平成31年2月28日 定例会

平成30年度隠岐の島町一般会計補正予算（第5号）について  
平成31年度隠岐の島町一般会計当初予算について  
「教育に関する事務の管理及び執行状況点検・評価」報告書について

平成31年3月26日 定例会

教員の長時間勤務縮減にむけた取組方針について  
隠岐の島町立小中学校の教員の勤務時間の上限に関する方針について  
隠岐の島町立中学校に係る部活動の方針について  
隠岐の島町スポーツ推進委員に関する規則の一部改正について

隠岐の島町総合体育館設置及び管理条例施行規則の一部改正について  
隠岐の島町屋内温水プール設置及び管理条例施行規則の一部改正について  
隠岐の島町町民体育館設置及び管理条例施行規則の一部改正について  
隠岐の島町図書館設置及び管理条例施行規則の一部改正について  
隠岐の島町学校教職員住宅管理規則の一部改正について  
隠岐の島町小・中学校PTA連合会活動費補助金交付要綱の制定について  
隠岐の島町人権・同和教育推進会議活動費補助金交付要綱の制定について  
大相撲八角部屋隠岐合宿支援補助金交付要綱の制定について  
スサノオマジック“夢”授業in隠岐の島開催支援補助金交付要綱の制定について  
スサノオマジックプレシーズンマッチ隠岐大会開催補助金交付要綱の制定について  
中沼了三杯・横地治男杯隠岐少年武道大会開催補助金交付要綱の制定について  
隠岐の島町国府尾城活用整備事業検討委員会設置要綱の制定について  
史跡隠岐国分寺境内保存活用整備計画策定委員会設置要綱の制定について  
隠岐の島町子ども読書活動推進計画検討委員会設置要綱の廃止について  
隠岐の島町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の制定について  
隠岐の島町体育協会活動事業補助金交付要綱の全部改正について  
隠岐の島町スポーツ少年団活動費補助金交付要綱の全部改正について  
隠岐の島町がんばれ島のキッズ島外遠征事業補助金交付要綱の一部改正について  
隠岐の島町全国大会等出場支援補助金交付要綱の一部改正について  
隠岐の島町生涯スポーツ推進計画策定委員会設置要領の一部改正について  
隠岐の島町学校施設利用要綱の一部改正について  
隠岐の島町古文書整理保存事業検討委員会設置要綱の一部改正について  
隠岐の島町立学校の学校医、学校歯科医、学校薬剤師の解嘱について  
隠岐の島町立学校の学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱について  
隠岐の島町公民館運営審議会委員の委嘱について  
隠岐の島町修学旅行補助金交付要綱一部改正について

(2) 教育委員会の会議以外の活動状況

平成30年7月13日

島根県市町村教育委員会連合会理事会、総会、研修会等

平成30年9月28日

教育委員研修

教員の人事異動について 隠岐教育事務所有木所長

五箇生涯学習センター訪問

五箇生涯学習センター、五箇公民館の活動について 満田所長補佐

五箇中学校訪問

学校経営、授業参観、給食試食

### 3. 教育委員会の主要な事業の点検・評価

所管する課及び公民館等が選定した教育委員会の主要な事業について、点検・評価を行ないました。

番号	事業名	予算科目	担当
1	有木小学校大規模改修事業	小学校費 学校施設費	総務学校教育課
2	五箇中学校暖房機器整備事業	中学校費 学校施設費	総務学校教育課
3	学力向上対策事業	教育指導費	総務学校教育課
4	学校図書充実事業（学校司書配置事業）	教育指導費	総務学校教育課
5	英語指導事業（ALT 配置事業）	教育指導費	総務学校教育課
6	特別支援教育事業	教育指導費	総務学校教育課
7	魅力ある学校づくり事業	教育指導費	総務学校教育課
8	青少年教育事業	社会教育総務費	社会教育課
8-1	隠岐島文化会館管理運営事業	社会教育施設費	社会教育課
8-2	文化芸術振興事業	社会教育総務費	社会教育課
9	保健体育活動推進事業	保健体育総務費	社会教育課
10	図書館管理運営事業	社会教育施設費	社会教育課
11	文化財保存継承事業	文化財保護費	社会教育課
12	佐々木家住宅管理運営事業	文化財保護費	社会教育課
13	公民館活動振興事業 公民館分館活動費	公民館費	中央公民館
14	公民館活動振興事業 まちづくり活動推進費	公民館費	中央公民館
15	公民館活動振興事業 高齢者学級活動費	公民館費	中央公民館
16	公民館活動振興事業 青少年育成事業	公民館費	中央公民館
17	公民館活動振興事業 公民館活動費	公民館費	中央公民館
18	学校給食事業（学校給食センター管理運営事業・学校給食調理事業）	学校給食費	学校給食センター

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	総務学校教育課	No.	1
予算科目	小学校費		
事業名	有木小学校大規模改修事業		
決算（見込）額	20,952千円		
1 事業の内容	有木小学校（校舎・体育館）の大規模改修を予定していたが、国事業が不採択となり当該年度での実施を見送ることとなった。しかし、校舎屋根の飛散が懸念され、児童の安全確保の観点から、屋根部分のみの改修を実施した。また、大規模改修で予定にあった保健室他のエアコン整備を行った。		
2 成果及び状況	校舎の底部分などにも危険箇所は認識しているが、優先順位の高いものとして屋根の改修を実施した。強風による屋根材の落下と飛散による危険性は排除できた。学校施設改修は有木小学校に限らず計画的な実施をしなければならない状況にある。		
3 前年の評価に対する取組及び達成度	築30年を超える学校施設が多く、改修・修繕が必要である。児童・生徒の安全確保と良好な学習環境を確保するためにも、整備計画を策定する必要がある。		
4 事務評価委員会の評価	<p>(1) 評価の概要</p> <p>○大型台風などによる大規模な災害は隠岐の島町においても例外ではない。国事業の採択・不採択にかかわらず、危険性が高く改修が必要な場合には積極的に行うことが必要。</p> <p>○整備計画を早急に策定することが必要。</p> <p>○施設のみでなく、屋外の遊具や掲示板、ブロック塀などの設備等においても、事故のないように点検整備を進めてほしい。</p> <p>(2) 少数意見</p>		
5 評価及び課題	<p>(1) 評価</p> <p>・国事業の不採択にかかわらず、危険性が高い箇所の改修を行うことができている。</p> <p>(2) 課題</p> <p>・学校施設の整備計画を策定し、危険性の高いものは早急に整備を行う必要がある。</p> <p>・事故防止のためには、遊具や体育設備等においても点検整備を進める必要がある。</p>		

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	総務学校教育課	No.	2
予算科目	中学校費	学校施設費	
事業名	五箇中学校暖房設備整備事業		
決算（見込）額	126,847千円		
1 事業の内容			
<p>本庁のバイオマス産業都市構想では、島の里山、里海、里地の未利用資源を利用したエコプロジェクトの事業化を目指して取り組んできた。その中で木質バイオマスペレット事業として、工場の建設、公共施設へのペレットボイラーによる暖房（冷房）機器整備を進めており、五箇中学校暖房設備として整備した。</p> <p>工事監理業務 2,333円  工事請負費（建築主体・機械設備） 123,218千円  （関連工事 駐車場） 1,296千円</p>			
2 成果及び状況			
<p>現地踏査等の不足により当初計画に対して、実施事業費が大幅に増加した。工事に際しては、学校の協力により工期限内に完了できたが、12月の暖房には間に合わなかった。暖房機器の運転においては、これまでより教室の乾燥が著しいこと、想定以上に灰の回収量が多いこと、灯油の使用量が多いなど、想定外のことが多々あった。</p> <p>これらを踏まえ学校の利用方法や今後の維持管理について検討の必要がある。また、別途事業において空調機器（冷房）が整備されつつあり、暖房だけの機器整備として、このようなペレットボイラー式の導入については、十分な検討が必要であると考えます。</p>			
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
<p>町のバイオマス産業都市構想の一環として実施できた。今後の学校施設を含めたペレットボイラー式空調設備の整備を検討する事例としても検証が必要である。</p>			
4 事務評価委員会の評価			
<p>（1）評価の概要</p> <p>○ペレットボイラー式暖房設備を導入した結果により、長所・短所を洗い出し、今後の活用について検討、見直しが必要。</p> <p>○想定外の費用が大きく、今後の保守についても心配される。今後の導入については十分な配慮が必要。</p> <p>○教室の乾燥については加湿器を設置するなど、しっかりと環境管理をする必要がある。</p> <p>○教室内の環境管理には加湿器の管理、使用する水の管理など感染症等にも配慮してほしい。</p> <p>（2）少数意見</p>			
5 評価及び課題			
<p>（1）評価</p> <p>・ペレットボイラー式暖房設備を使用しながら、今後の活用についての検証を行っている。</p> <p>（2）課題</p> <p>・他の学校へのペレットボイラー式暖房設備の導入については、慎重に検討する必要がある。</p> <p>・乾燥の対策について検討する必要がある。</p>			

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	総務学校教育課	No.	3
予算科目	教育管理費	教育指導費	
事業名	学力向上対策事業		
決算（見込）額	4,365千円		
1 事業の内容			
<p>一人一人の子どもたちが、夢や希望を持ち、主体的にたくましく生きていくことができるよう、子どもたちに確かな学力を身につけさせるために、教員の指導力向上を図るとともに、児童生徒の学習に対する興味・関心を喚起し、学習意欲を高め、家庭学習の時間の増加など学習習慣の確立を図る。</p>			
2 成果及び状況			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣指導主事負担金・指導主事会等出席旅費 2,044千円</li> <li>・町学力調査 1,479千円</li> <li>・学習プリント配信システム活用用紙代 293千円</li> <li>・指導力向上セミナー 241千円</li> <li>・専門部会活動費 98千円</li> <li>・英語能力判定テスト 50千円</li> <li>・生活習慣の改善のためのチラシ作製費 17千円</li> </ul>			
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
<p>子どもたちの学力も少しずつ向上しており、知識・技能の面では一定の成果が上がってきているが、思考・判断・表現力の向上については、更なる取り組みが必要である。</p> <p>具体的な目標を設定した取り組みとして、中学校卒業時に英語検定3級以上取得を目指して生徒に意欲的に学習に取り組んでもらうため、英語能力判定テストを実施した。</p> <p>夏休み期間に3回の指導力向上セミナーを開催した。今回は、学習指導要領の改訂を踏まえ、小学校の教科としての外国語科の授業づくりについても取り上げて研修を行った。</p> <p>家庭学習の習慣化やメディア接触への対応など、家庭教育についての取り組みについては、重要な課題と考えているが、具体的な方策が見いだせていない現状である。</p>			
4 事務評価委員会の評価			
<p>(1) 評価の概要</p> <p>○家庭学習の習慣化や生活改善については、非常に難しい課題であり、メディア接触への対応も困難な状況にある。</p> <p>○睡眠時間は非常に大切であり、眠育など新たな対策を。</p> <p>○知識はあるが、考える力がついていない。思考・判断・表現力を育てる指導の在り方を勉強してほしい。</p> <p>○勉強の必要性を子どもが感じられる指導を。</p> <p>(2) 少数意見</p>			
5 評価及び課題			
<p>(1) 評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10年を超える取組により、知識・技能の面では成果を上げている。</li> <li>・セミナーの開催により、教員の授業づくり向上が図られている。</li> </ul> <p>(2) 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力調査・英語能力判定テスト等の結果を分析し、次年度の取り組みの方向性を明確にする必要がある。</li> <li>・思考力・判断力・表現力等の向上を目指し、そのための指導の在り方を探る必要がある。</li> <li>・英語の学力向上のために、生徒が英語について意欲的に学習するための取組を強力に進める必要がある。</li> </ul>			

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	総務学校教育課	No.	4
予算科目	教育管理費	教育指導費	
事業名	学校図書充実事業（学校司書配置事業）		
決算（見込）額	19,677千円		
1 事業の内容			
<p>学校図書館を児童生徒の豊かな心をはぐくみ自由な読書活動や読書指導の場である「読書センター」として、また情報の収集・選択・活用能力を育成するための「学習・情報センター」として充実させるため、学校司書等を配置し、児童生徒の読書活動の推進及び豊かな人間性や情報活用能力を育む。</p>			
2 成果及び状況			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書雇用費（中学校4校）、小学校6校） 16,426千円</li> <li>・図書館支援員雇用費（1校） 159千円</li> <li>・学校司書研修費 78千円</li> <li>・図書購入費 2,893千円</li> <li>・その他事務経費 121千円</li> </ul>			
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
<p>人材確保ができず、全校への学校司書配置とはならなかったが、北小学校を除く10校に学校司書を配置することができた。</p> <p>図書館に人がいて、子どもたちと関わることで、子ども達の本への親しみが増し、図書館が子どもの居場所という大きな役割を担っている。</p> <p>学校図書館を児童生徒にとって自由な読書活動の場としてだけでなく、学校・教員と連携した、教育活動の場として積極的に活用していくため、更なる司書教諭や図書館担当教諭との連携が必要である。</p>			
4 事務評価委員会の評価			
<p>（1）評価の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校司書においては、教育委員会として研修強化に努めてほしい。</li> <li>○図書館に図書司書がいることで大きな役割を果たしている。全校に配置できたのは高評価。</li> <li>○図書の購入については、夏休み前には購入してほしい。</li> </ul> <p>（2）少数意見</p>			
5 評価及び課題			
<p>（1）評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書の配置を進めることで、学校図書館を活用した学習活動が進められている。</li> </ul> <p>（2）課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにとって魅力ある学校図書館にするためには、学校司書の研修や、教員との連携が必要である。</li> </ul>			

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	総務学校教育課	No.	5
予算科目	教育管理費	教育指導費	
事業名	英語指導事業（ALT配置事業）		
決算（見込）額	14,107千円		
1 事業の内容			
英語教育の充実と国際理解の推進を図るため、外国語指導助手（ALT）を各小・中学校へ派遣し、外国語活動や英語の授業の補助等を行います。また、地域における国際交流活動への協力を行う。			
2 成果及び状況			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ALT雇用費 3名 10,375千円</li> <li>・ ALT小中学校派遣経費（移動交通費） 2,710千円</li> <li>・ 事務費 1,022千円</li> </ul>			
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
<p>小学校で教科としての外国語科が始まることを受けて、本年度（8月）よりALT1名を増員した。これにより、小学校から「話す・聞く」の英語によるコミュニケーション能力の向上が図られた。</p> <p>学校以外の場においてもALTは、英会話教室の講師や隠岐ジオパーク英語キャンプのスタッフなど、学校以外の地域のイベント等でも積極的に活動している。しかし、小学校での活動時間が増加することが見込まれるため、地域活動への参加については今後検討していきたい。</p>			
4 事務評価委員会の評価			
<p>（1）評価の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○1名の増員の影響は大きく、外国語活動が充実してきたように思う。</li> <li>○学校のALTであるため、学校外での活動により負担増にならないよう配慮が必要。</li> <li>○ALTに頼りすぎず、教師自身の関心と力量の向上をはかる必要がある。</li> <li>○学校内の掲示物等に日本語に加え、英語表記をするなど英語に親しむ環境づくりを。</li> </ul> <p>（2）少数意見</p>			
5 評価及び課題			
<p>（1）評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ALTを増員したことにより、小学校の外国語科の対応への準備ができている。</li> <li>・ 3カ国のALTと児童生徒が接することで、多くの異文化にも触れる機会を子どもたちに提供できている。</li> </ul> <p>（2）課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語教育の充実には、教員の指導力向上の研修と学校内の環境づくりの検討が必要である。</li> </ul>			

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	総務学校教育課	No.	6
予算科目	教育管理費	教育指導費	
事業名	特別支援教育事業		
決算（見込）額	12,026千円		
1 事業の内容			
<p>小・中学校において、特別な教育的支援を要する児童生徒が在籍する学級に支援員を配置し、具体的な支援策を明らかにして、児童生徒や教員を支援する。</p> <p>町内の教育・保健・福祉の関係部局・関係機関の担当で組織された相談支援チームを設置し、乳幼児期から学校卒業後までの発達障がいを含む全ての障がいのある幼児児童生徒の特別支援教育を総合的に推進する。</p> <p>隠岐郡内の医療・教育・保健・福祉の関係部局・関係機関の担当で組織された教育支援委員会で、障がい等のある幼児児童生徒の教育相談、適切な就学判定を行う。</p>			
2 成果及び状況			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別な支援のための支援員配置経費 8,063千円</li> <li>・特別支援教育コーディネーター配置経費 3,369千円</li> <li>・隠岐の島町相談支援チーム活動経費 47千円</li> <li>・隠岐教育支援委員会活動経費 187千円</li> <li>・特別支援教育各種補助金 170千円</li> <li>・事務費 190千円</li> </ul>			
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
<p>特別支援教育コーディネーター・保健課・養護学校の連携により、困り感を持った子どもを早期に療育へ繋げることができただけでなく、子どもの保護者への適切な支援や、子どもを預かる保育士への指導助言を行うことができた。</p> <p>また特別支援教育コーディネーターが、すべての子どもについて保育所での気になる様子を学校へ適切に伝え、学校での支援につなげることができた。</p> <p>児童生徒への支援がより効率的・効果的に行われるよう、相談支援チームの活動として、特別支援教育の理解と校内支援体制の充実のための研修会を実施した。</p>			
4 事務評価委員会の評価			
<p>(1) 評価の概要</p> <p>○支援員が一生懸命対応している。</p> <p>○連携が十分なされており早期に療育対応できたなど素晴らしく、高く評価する。</p> <p>(2) 少数意見</p>			
5 評価及び課題			
<p>(1) 評価</p> <p>・特別支援教育コーディネーター、学校、保育所、保健、福祉等との連携した支援が行われている。</p> <p>(2) 課題</p> <p>・児童生徒の特性に応じた支援ができるように、支援員の研修の検討が必要である。</p>			

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	総務学校教育課	No.	7
予算科目	教育管理費	教育指導事業	
事業名	魅力ある学校づくり事業		
決算（見込）額	27,139千円		
1 事業の内容			
<p>町内のすべての小中学校で地域の教育資源を活かしたふるさと教育等を推進し、魅力ある学校づくりを目指す。少人数でも魅力的な教育環境のもとで学習できる体制や、新しい文化や環境に触れる機会や本土の子どもたちと同様の部活動経験ができる体制の整備をおこなう。</p>			
2 成果及び状況			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・複式教育推進非常勤講師配置事業            3,940千円</li> <li>・ふるさと教育推進事業                            726千円</li> <li>・部活動遠征費補助金事業                    12,507千円</li> <li>・修学旅行補助金事業                            7,026千円</li> <li>・海外学校生徒招致交流事業                2,940千円</li> </ul>			
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
<p>複式教育推進非常勤講師を配置することにより、複式学級の担任教諭が小規模校だからこそできるきめ細かな指導や、地域と連携した活動ができた。</p> <p>ふるさと教育推進事業により、子どもたちがこの町の豊かな自然と歴史、伝統、文化に触れる校外活動の機会を数多く確保することができた。</p> <p>部活動遠征費や修学旅行経費を補助することで、保護者の負担軽減が図られた。</p> <p>隔年での事業で中学生も対象とし、離島に住む高校・中学の生徒にとって、海外でのホームステイをはじめ、学校での交流活動などを通じて国際交流を肌で実感できる機会が設けられた。</p>			
4 事務評価委員会の評価			
<p>(1) 評価の概要</p> <p>○ふるさと教育により地域を知ることとはとても素晴らしい。隠岐が好きだという子どもが増えている。</p> <p>○海外学校生徒招致交流事業については、参加したくてもできない子への配慮が必要。</p> <p>○選考方法などにも配慮を。</p> <p>(2) 少数意見</p>			
5 評価及び課題			
<p>(1) 評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントで、手作りのものや発案したものの発表等、隠岐高校生の活動が見受けられた。高校魅力化事業の成果が出てきている。</li> <li>・オーストラリア交流事業は離島の子どもたちにとって、異文化を知り、国際感覚を育成するとともに、隠岐の教育の魅力化に繋がっている。</li> </ul> <p>(2) 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流事業報告会を行うなど、事業を生かして生徒たちの関心を広めることも必要である。</li> <li>・魅力化推進協議会での高校、行政、地域の協働体制の構築が必要である。</li> </ul>			

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	社会教育課	No.	8
予算科目	社会教育費	社会教育総務費	
事業名	青少年教育事業		
決算（見込）額	7,288千円		
1 事業の内容			
<p>「離島」というハンディキャップの解消を図り、子どもたちの、より活発な活動を促進していくことを目的とし、島外遠征に係る渡航費用を助成する。学校、家庭及び地域が連携協力し、地域全体で子どもたちの豊かで健やかな心身を育む体制づくりを目指す。</p>			
2 成果及び状況			
<p>がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業 2,400千円  対象者数：1,141人（平成29年度 1,281人）</p> <p>結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 3,956千円  放課後子ども教室（安全管理員の配置）、学校支援事業、家庭支援事業</p> <p>ふるさと教育推進事業 930千円</p> <p>事務費 2千円</p>			
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
<p>がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業は、H29年度は航路旅客運賃助成事業が開始されたこともあり、前年に比べ大幅に利用件数の増加が見られたが、H30年度は島内の児童生徒の減少等の影響により、島外で活動する機会が減ってきた団体が増えてきたこともあり、H28年度並みの実績となった。</p> <p>航路旅客運賃助成事業により低廉化が図られているところであるが、スポーツのみでなく文化活動の振興においても町内の児童生徒のより活発な活動を支援するため、今後とも必要であると考えている。</p> <p>ふるさと教育推進事業は、年々成果発表の内容が向上しています。子ども議会においての中学生の取り組みが評価されている。</p>			
4 事務評価委員会の評価			
<p>（1）評価の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特別支援教育の支援が必要な児童の放課後の居場所づくりが必要である。</li> <li>○放課後子ども教室は、福祉部門との連携をより図ってほしい。</li> <li>○作成した総合プランを充実し実施してほしい。</li> <li>○親学講座は子育て教育の良い機会であり、子の成長に応じて開催してほしい。</li> <li>○放課後に子どもが行きたい場所の環境づくりが必要である。</li> <li>○子ども議会は、郷土愛を培う場所として続けてほしい。</li> </ul> <p>（2）少数意見</p>			
5 評価及び課題			
<p>（1）評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども議会の取組は、子ども達がふるさとへの思いを述べ、その内容も充実してきている。</li> </ul> <p>（2）課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後の子どもの居場所づくりは、福祉部門との連携による検討が必要である。</li> <li>・親学講座を生かして、学力向上の課題である家庭教育と連携した取組の検討が必要である。</li> </ul>			

別表

平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	社会教育課	No.	8-1
予算科目	社会教育費	社会教育施設費	
事業名	隠岐島文化会館管理運営事業		
決算（見込）額	19,723千円		
1 事業の内容	隠岐島文化会館を適正に管理運営し、町民の芸術文化活動の環境をつくります。		
2 成果及び状況	<p>●指定管理料 19,301千円                  隠岐島文化会館を指定管理者である(公財)隠岐の島町教育文化振興財団が行いました。</p> <p>●非常用発電機始動用蓄電池交換工事 422千円</p> <p>【主な実施事業】</p> <p>○鑑賞事業（映画上映）                  ドラえもん（5回） 入場者数606名                      ボス・ベイビー（5回） 入場者数505名                  名探偵コナン（5回） 入場者数375名                      劇場版コード・ブルー（5回） 入場者数264名</p> <p>○青少年人材育成事業                  ・県内アーティスト発掘事業 劇団Yプロジェクト「トラップ一家物語」                  ・松江プラバ少年少女合唱団サマーフェスティバルin隠岐</p> <p>○地域活性化事業                  ・おきゼミ 講師：飯嶋和一（作家） 参加者数：約100名                  ・文化祭 出演：7団体 入場者数：約300名</p>		
3 前年の評価に対する取組及び達成度	<p>本町の芸術・文化の核となる施設として、多くの町民から利活用されています。また、近年は交流人口拡大の促進にも努め、平成30年度は松江プラバ少年少女合唱隊サマーフェスティバルin隠岐を開催、隠岐少年少女合唱団とも共演して交流を深めました。</p>		
4 事務評価委員会の評価	<p>（1）評価の概要</p> <p>○映画鑑賞や合唱団並びに劇団の招致は本町の子どものみならず成人に対しても、生活にうるおいをもたらす豊かな心を育む上で良い事業である。</p> <p>○文化祭においては、多くの町民の参加のもと賑やかに開催された。出演、出品団体の増加に努力されたい。</p> <p>○おきゼミにおいては郷土の歴史を学ぶ良い機会である。隠岐騒動を学ぶ機会が多かったが、ゼミの内容については隠岐の中世や古代の歴史など広がりをも求めたい。</p> <p>（2）少数意見</p>		
5 評価及び課題	<p>（1）評価</p> <p>・映画、合唱などの招致事業は、子どもから大人まで幅広い世代に文化に親しむ良い機会を提供できている。</p> <p>（2）課題</p> <p>・芸術、文化に接する機会を更に増やすよう努めてほしい。</p>		

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	社会教育課	No.	8-2
予算科目	社会教育費	社会教育総務費	
事業名	文化芸術振興事業		
決算（見込）額	3,280千円		
1 事業の内容			
<p>① 地域と中学校の文化部活動支援事業 対象校：西郷中学校、都万中学校          中学校の文化部活動の活性化を図るためには、発表の場が少ない文化部活動に発表の場を提供し、地域における理解と関心を高揚させることが必要です。そのため、中学生自らが文化部活動で培っている力を地域で生かすことによって、地域住民の中学生への理解を促進するとともに、中学生自身の自尊感情の醸成、ふるさとを愛する心・誇りに思う心を育む。</p> <p>② 明治150年関連事業活動費補助金交付事業 対象団体：150隠岐維新を次世代に伝える会（会員21名）          平成30年が隠岐騒動から150年を迎えるにあたり、平成29～31年度にかけて幕末・維新时期における隠岐の偉業や偉人を顕彰する事業を実施予定の団体に対し事業費の補助（10/10補助）を行い、団体と町が連携して事業を実施しています。</p> <p>③ 歴史文化保存活用団体活動費補助金交付事業          隠岐の島町に伝わる歴史や文化を調査研究、又は普及啓発する事業等を実施する団体に対し事業費の補助を行うことにより、町内の歴史文化等に関する活動の振興に繋げることを目的としています。</p> <p>④ 文化芸術鑑賞事業          本格的な舞台芸術の鑑賞機会を提供することにより、次代の文化の担い手となる子供たちが、豊かな情操や感性を養い、更には芸術鑑賞能力の向上や将来の芸術家の育成につなげることを目的に実施しました。対象：管内小中学校、養護学校</p>			
2 成果及び状況			
① 地域と中学校の文化部活動支援事業		70千円	
<p>●西郷中学校吹奏楽部          親子コンサート（8/7）、気まぐれコンサート（2/3）の開催          町内全域を対象とした音楽活動を通じて地域交流を行うことにより、町民の皆様幅広く音楽に接する機会を設け、町内の音楽文化の発展に寄与することができた。さらに、生徒においては、地域での音楽活動を通じて、地域の中での自分の役割を考えるきっかけとなるとともに、地域社会とのつながりを深めることができた。</p> <p>●都万中学校銭太鼓クラブ          学園祭（9/15）、仁万の里祭り（10/21）、老人福祉大会（11/14）での創作銭太鼓の披露          生徒が地域の伝統芸能である銭太鼓に触れ、練習の成果を町民に披露することにより、地域文化の継承者となるとともに、地域交流と地域における文化の発展に寄与することができた。さらに、地域交流を通じて、生徒が「地域に対してできることは何か」、「求められていることは何か」を考えるきっかけとなり、地域に貢献できる隠岐びとの育成につなげることができた。</p>			
② 明治150年関連事業活動費補助金交付事業		1,000千円	
<p>●隠岐騒動を紹介する漫画冊子の作成及び配布          ●隠岐事件に関する講座の開催（9/8 隠岐島文化会館）参加者80名          ●中沼了三講演会の開催（3/10 隠岐島文化会館）参加者50名</p>			
③ 歴史文化保存活用団体活動費補助金交付事業		300千円	
<p>●団体名：隠岐島の文化財を学ぶ会 補助額：100千円          隠岐島の文化財を学ぶことによって、町民の文化財に関する知識と共感を深めるため、会員及び地域住民に対する学習講座を実施しました。講座は、隠岐の島町教育委員会が発刊する「隠岐の文化財」を中心教材として、島内講師を中心に実施しました。（全6回の講座開催）</p> <p>●団体名：隠岐の建造物研究会 補助額：100千円          隠岐の島町内の神社・古民家など古くからの建造物について、広くその価値や重要性を末永く後世に伝えていくことを目的に、その特徴などについての学習活動を行いました。（全6回の学習会開催）</p> <p>●団体名：隠岐の歴史研究会 補助額：100千円          町内の小学校や高校を対象に、隠岐の島町の歴史に関する学習会を開催しました。（全6回）また、歴史をテーマに町内を回る事ができる隠岐の歴史に関するパンフレットを作成しました。          ・サイズ：A5版（A2、16頁折） ・部数：1,500部</p>			
④ 文化芸術鑑賞事業		1,910千円	
<p>会場：隠岐島文化会館大ホール 鑑賞料：無料          ○7月11日（水）10:00開演／14:00開演 演目「美女と野獣」※小学生対象 733人          ○7月12日（木）10:00開演 演目「峠を越えて」※中学生対象 404人</p>			

3 前年の評価に対する取組及び達成度	<p>(前年の課題)</p> <p>文化芸術鑑賞事業については、子どもの公平性の観点から、隔年開催ではなく毎年開催としたほうが良い。 ⇒事業計画及び当初予算で計上します。</p>
4 事務評価委員会の評価	<p>(1) 評価の概要</p> <p>○中学生が文化的活動の発表を通して地域住民とのふれあいを深めていくことは、中学生にとって充実感を味わう好機会と思われる。</p> <p>○歴史文化保存活用団体への補助金交付は町民に対して隠岐の歴史を学ぶ機会や場を与える上で効果的であるが、これらの団体に入会したい町民もあるのではないと思われる。入会募集やPR活動が望まれる。</p> <p>○本格的な文化芸術に直接触れる機会が乏しい本町にとって、プロの演劇や音楽を鑑賞する機会を提供したことは、子どもたちの豊かな情操を育む上で素晴らしい事業と評価できる。</p> <p>(2) 少数意見</p>
5 評価及び課題	<p>(1) 評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術鑑賞事業により、本格的な文化芸術に親しむ機会を提供できている。</li> <li>・明治150年関連事業活動や歴史文化保存活用への助成により、歴史を学ぶ機会や場を与えることができている。</li> </ul> <p>(2) 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの情操教育を育むためにも継続した取組が必要である。</li> <li>・文化芸術を学ぶ団体の活動の広がりや町民への周知を検討する必要がある。</li> </ul>

別表

平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	社会教育課	No.	9
予算科目	保健体育費	保健体育総務費	
事業名	保健体育活動推進事業		
決算（見込）額	11,579千円		
1 事業の内容	社会体育活動の推進、活性化を図るため、関係団体への補助金交付等の支援を行う。		
2 成果及び状況	<p>各種補助金等 5,382千円</p> <p>隠岐の島町体育協会補助金 1,889千円 八角部屋隠岐合宿支援費 3,000千円</p> <p>スサノオマジック関連事業補助金 123千円 全国大会出場補助金 370千円</p>		
3 前年の評価に対する取組及び達成度	<p>町民の生涯スポーツ人口を広めるために地域、各種スポーツ団体、体育協会などへ支援を行っている。</p> <p>近年では、技術力が向上し島根県代表として全国大会へ出場する団体、個人も増えており、選手のみならず優秀な指導者についても養成されてきていると考えられる。</p> <p>プロバスケットチームである「島根スサノオマジック」の選手と直接触れ合い、夢を持つことの大切さを学ぶ夢授業を開催した。</p>		
4 事務評価委員会の評価	<p>(1) 評価の概要</p> <p>○生涯スポーツの充実、普及、推進を図り、スポーツ人口増を願う。</p> <p>○生涯スポーツの参加のための旅費助成を検討する必要があるのではないか。</p> <p>(2) 少数意見</p>		
5 評価及び課題	<p>(1) 評価</p> <p>・生涯スポーツの認識が少しずつ広がり、競技スポーツだけでなく多様なスポーツへの参加が増えている。</p> <p>(2) 課題</p> <p>・多様なスポーツの大会の開催や参加についての支援を検討する必要がある。</p> <p>・八角部屋合宿は、事業主体を後援会などに移したり、補助金についても検討する必要がある。</p>		

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	社会教育課	No.	10
予算科目	社会教育施設費		
事業名	図書館管理運営事業		
決算（見込）額	37,887千円		
1 事業の内容			
<p>①「隠岐の島町図書館振興計画」策定・公開 より利用しやすい図書館とするため、今後数年を見据えた「隠岐の島町図書館振興計画」を策定し、公開した（平成30年12月公開）。今後は、計画に沿った基本目標の達成を目指すとともに、利用者の図書館資料やサービスの満足度向上を目指す。また、年度ごとに各事業の数値達成度の検証や評価を行い、次年度以降に反映させる。</p> <p>②「第2次子ども読書活動推進計画」策定 平成23年度に策定した「子ども読書活動推進計画」の見直しを行い、「第2次子ども読書活動推進計画」の策定・公開に向け、推進計画策定委員会（委員7名）で検討を行った。（※令和元年5月に策定・公開）</p>			
2 成果及び状況			
<p>① 図書館振興計画策定委員会開催費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">71千円</span></p> <p>② 第2次子ども読書活動推進計画策定委員会開催費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">39千円</span></p> <p>【その他事業】</p> <p>◆隠岐の島町図書館管理運営事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">31,556千円</span>（指定管理者）（公財）隠岐の島町教育文化振興財団 ※年間入館者数 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">57,780人</span>（前年比▲66人） ※貸出冊数 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">67,774冊</span>（前年比▲5,326冊）</p> <p>◆図書館資料費決算額 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4,986千円</span>（書籍、雑誌、新聞、AV資料） ◆図書館運営委員会開催費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">66千円</span></p> <p>◆玄関ポーチ床修繕工事請負費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">864千円</span>（施工）（株）吉崎工務店 ◆ブックスタート絵本購入費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">259千円</span></p> <p>◆事務費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">46千円</span></p>			
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
<p>（前年の課題） 「隠岐の島町図書館振興計画」の策定については、作業の遅れから公開が当初予定より遅くなったが、平成30年12月に策定・公開することが出来た。今後は、計画に基づき、島民のコミュニティの場としてはもちろんのこと、より利用しやすい図書館を目指す。</p>			
4 事務評価委員会の評価			
<p>（1）評価の概要 ○策定した計画により進めてもらいたい。 ○指定管理者への指導等を適切に行う必要があるのではないか。 ○図書館の指定管理について検討する必要がある。</p> <p>（2）少数意見</p>			
5 評価及び課題			
<p>（1）評価 ・策定した図書館振興計画の目標の達成を目指して、取組を進めている。</p> <p>（2）課題 ・図書館の管理運営については、指定管理者と協議や適切な指導を行う必要がある。</p>			

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	社会教育課	No.	11
予算科目	文化財保護費		
事業名	文化財保存継承事業		
決算（見込）額	29,350千円		
1 事業の内容			
① <b>（新規事業）</b> 文化財活用検討事業	<p>国府尾城跡と周辺関連遺跡について、総合的に調査し活用方法の具体策を検討した上で適切に保存整備する。</p>		
② <b>（新規事業）</b> 指定文化財説明看板設置事業	<p>町内指定文化財（国14、県24、町35）に説明看板を計画的に設置する（更新、新設）。英語説明を併記する。</p>		
③ <b>（新規事業）</b> 史跡隠岐国分寺境内指定範囲追加記念事業	<p>H30年10月に史跡「隠岐国分寺境内」の指定範囲が追加決定されたことに伴う、記念事業を実施する。</p>		
④ <b>（新規事業）</b> 県指定建造物旧周吉外三郡役所庁舎（隠岐郷土館）保存修理事業（県補助事業1/2）	<p>県指定文化財建造物「旧周吉外三郡役所庁舎」の玄関支柱等が腐食し正面入り口全体が傾いている状態であるため、応急修繕工事を実施する。</p>		
2 成果及び状況			
① 文化財活用検討事業	232千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国山城サミット参加（9/23～24） 場所：安来市月山富田城 他 参加者：委員2名、事務局3名</li> <li>・隠岐の山城講演会の開催（2/23） 場所：文化会館 62名参加 講師：中井 均 氏（滋賀県立大学教授）</li> <li>・活用検討委員会及び現地調査の開催（2/23～24） 参加者：委員5名、指導者1名（中井教授）</li> </ul>	
② 指定文化財説明看板設置事業	1,168千円	<p>【設置個所】岩倉の乳房杉、隠岐武良祭風流、隠岐の牛突き習俗（八朔大会）、今津のとんど、布施の山祭り（大山神社の杉とケヤキ）、佐々木家住宅誘導看板</p>	
③ 史跡隠岐国分寺境内指定範囲追加記念事業	1,016千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記念セレモニーの開催（10/25） 場所：役場本庁前駐車場 内容：町長挨拶、懸垂幕披露 他</li> <li>・祝看板の設置 設置個所：役場本庁舎、西郷港連絡橋、国分寺境内入口</li> <li>・指定範囲追加説明看板の設置 設置個所：国分寺参道2箇所</li> <li>・記念講演会の開催（3/23） 場所：文化会館 30名参加 講師：内田律雄 氏（埋蔵文化財調査センター）</li> </ul>	
④ 県指定建造物旧周吉外三郡役所庁舎（隠岐郷土館）保存修理事業（ <b>県補助事業1/2</b> ）	9,396千円	<p>【契約先】(株)吉崎工務店 【工期】H30年12月19日～H31年3月28日</p> <p>【変更前契約額】4,752千円（県費2,376千円、町費2,376千円）</p> <p>【変更後契約額】9,396千円（県費4,698千円、町費4,698千円）※4,644千円増額</p> <p>【変更理由】バルコニー部分のFRP防水床板を撤去した際に床下及びポーチ天井部分の木材が予想以上に腐食していることが判明し（1/15）、部材交換工事が必要となったため。</p> <p>【対応】島根県：年度内に事業完了することを条件に県補助事業の変更増額交付決定（2/13）。          隠岐の島町：県補助事業の変更交付決定を受け、予備費充用で予算増額対応（2/19）。          工事施工者：工期の変更なし。実地完成（3/25）。竣工検査（3/28）。完了払い（4/3）。</p>	
【その他事業】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆文化財保護審議会の開催 64千円（6/7、11/30 委員10名） ◆文化財保護庶務 342千円（※事務費）</li> <li>◆隠岐の文化財（第36号）発刊事業 749千円（※島前各教委との共同出版 750部）</li> <li>◆古文書整理保存事業 274千円（※防虫処理機器リース料 他）</li> <li>◆天然記念物樹勢モニタリング事業 112千円（※樹木医報酬、旅費）</li> <li>◆埋蔵文化財調査事業 3,160千円（※臨職賃金 他）</li> <li>◆国指定重要文化財防災設備保守事業（<b>国庫補助事業</b>） 111千円（※玉若酢命神社、億岐家住宅、水若酢神社）</li> <li>◆隠岐布施海岸見廻り看視事業（<b>国庫補助事業</b>） 125千円（※看視業務委託費 受託者：布施地区）</li> <li>◆無形民俗文化財補助金交付事業 2,739千円（※13団体、対象経費1/2以内）</li> </ul>		

- ◆牛突き習俗保存対策事業 9,529千円 (※導入：13頭 7,779千円 処分：17頭 1,190千円 大会出場：56頭 560千円)
- ◆(新規事業) 神馬導入促進事業 333千円 (※祭礼使用馬の導入費補助2/3 1頭)

### 3 前年の評価に対する取組及び達成度

(前年の課題)

- 県指定無形民俗文化財「隠岐の牛突き習俗」については、国指定に向け引き続き文化庁に働きかける。
- 引き続き、町内の貴重な文化財の周知、保存に努めた。

### 4 事務評価委員会の評価

(1) 評価の概要

- 文化財の保護は教育委員会でなければならない事務である。充実してほしい。
- 文化財の看板等を必要な場所への設置をもっと進める必要がある。
- 無形民俗文化財への助成は、後継者育成やふるさと教育に繋がっている。
- 埋蔵文化財調査の職員の人材育成を進めてほしい。
- 国府尾城跡と周辺関連遺跡の保存活用について進めてほしい。

(2) 少数意見

### 5 評価及び課題

(1) 評価

- ・文化財保存継承事業は、教育委員会でなければならない事業であり、町内の貴重な文化財を保存継承に努めている。
- ・無形文化財、習俗保存などの助成は、後継者育成やふるさと教育にも繋がっている。

(2) 課題

- ・文化財の紹介や周知について、内容や方法を充実する必要がある。

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	社会教育課	No.	12
予算科目	文化財保護費		
事業名	佐々木家住宅管理運営事業		
決算（見込）額	10,085千円		
1 事業の内容			
<p><b>（新規事業）重文佐々木家住宅防災・耐震対策重点強化事業（国庫補助事業 65%）</b></p> <p>平成28年度の文化庁調査官による重要文化財建造物調査の際に町所有の佐々木家住宅については、建物内を公開している施設で来館者も多いことから耐震診断が必要と指導があった。前回の杉皮屋根葺替工事から約15年が経過する令和3年度に屋根葺替工事及び耐震補強工事を実施するため、事前に耐震診断及び補強案作成を行う。（2箇年継続事業）</p> <p><b>【事業費】</b></p> <p>（事業費総額）10,910千円（国庫補助額65%）7,090千円（町負担額35%）3,820千円  （H30年度）8,090千円（国庫補助額65%）5,257千円（町負担額35%）2,833千円  （R1年度）2,820千円（国庫補助額65%）1,833千円（町負担額35%）987千円</p> <p><b>【スケジュール】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H30～R1年度：耐震診断、耐震補強案検討</li> <li>・R2年度：国庫補助申請（屋根葺替及び耐震補強工事）</li> <li>・R3年度：屋根葺替及び耐震補強工事（予定）</li> </ul>			
2 成果及び状況			
重文佐々木家住宅防災・耐震対策重点強化事業		8,089千円	
<p><b>【契約名】</b>平成30年度重要文化財佐々木家住宅耐震診断業務委託</p> <p><b>【契約先】</b>（公財）文化財建造物保存技術協会（東京都）</p> <p><b>【契約方法】</b>随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項第2号）</p> <p><b>【契約額】</b>8,089,200円 <b>【契約期間】</b>H30年10月16日～H31年3月15日</p> <p><b>【H30年度業務内容】</b>構造調査、地盤調査、構造診断</p> <p><b>【その他事業】</b></p> <p>◆H30年度重文佐々木家住宅入館者数及び入館料  ※年間入館者数 2,844人（前年比▲489人） ※年間入館料 1,040,341円（前年比▲69,656円）</p> <p>◆清掃管理委託 1,442千円（※清掃管理委託料 受託者：3名）</p> <p>◆施設管理事業 504千円（※光熱水費、設備維持費、事務費）</p> <p>◆施設活用事業 50千円（※東郷・今津神楽公演謝金10/21実施 入場者：80名）</p>			
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
<p>（前年の課題）</p> <p>○耐震診断及び補強案作成後に補強工事の有無について検討が必要である。</p> <p>○清掃管理委託業務について、管理人の高齢化等により、後継者の育成確保が急務である。</p> <p>○島内全体の観光客の減少に伴う入館者数の減少が課題である。入館料の改定も含め検討が必要である。</p>			
4 事務評価委員会の評価			
<p>（1）評価の概要</p> <p>○歴史資料の展示充実を図る必要がある。</p> <p>○国指定の文化財として整備を進めてほしい。</p> <p>（2）少数意見</p>			
5 評価及び課題			
<p>（1）評価</p> <p>・重要文化財として、計画的な保存活用が進められている。</p> <p>（2）課題</p> <p>・活用について、入館料を含めての検討が必要である。</p>			

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	公民館	No.	13
予算科目	社会教育費	公民館費	
事業名	公民館活動振興事業(1/5) 公民館分館活動費		
決算(見込)額	5,807千円		
1 事業の内容	<p>公民館が社会教育機関として、多様な学習ニーズに応えながら、広く住民に学習やコミュニティ活動の場を提供し、親しまれる公民館として運営の充実、向上を図り「郷土を愛する人材育成」を目指す</p>		
2 成果及び状況	<p>公民館分館活動費(西郷42分館、布施・中村12分館、五箇12分館、都万18分館) 5,807千円 分館活動費支援、分館連絡協議会の開催、講座講師の派遣</p>		
3 前年の評価に対する取組及び達成度	<p>(前年の課題) 分館連絡協議会の際に分館活動一覧表により他分館の活動状況の情報を提供し、分館活動の推進に役立てていただいた。また、分館活動や講師等の派遣及び、分館活動補助金の申請・実績報告書の提出の際には相談に乗り助言等を行い、書類作成の補助も行った。</p>		
4 事務評価委員会の評価	<p>(1) 評価の概要 ○分館活動の更なる充実のため、リーダー育成研修の機会を増やすなど強化に向けて、ぜひ続けてほしい。 ○助成について、地域コミュニティや文化伝統などに使われており、良いことだと思う。</p> <p>(2) 少数意見</p>		
5 評価及び課題	<p>(1) 評価 ・公民館分館活動を活性化することにより、地域コミュニティの育成や地域文化の伝承が図られている。</p> <p>(2) 課題 ・公民館分館活動を充実するために、地域リーダーの育成研修などを検討する必要がある。</p>		

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	公民館	No.	14
予算科目	社会教育費	公民館費	
事業名	公民館活動振興事業 (2/5) まちづくり活動推進費		
決算(見込)額	1,216千円		
1 事業の内容			
公民館が社会教育機関として、多様な学習ニーズに応えながら、広く住民に学習やコミュニティ活動の場を提供し、親しまれる公民館として運営の充実、向上を図り「郷土を愛する人材育成」を目指す			
2 成果及び状況			
まちづくり活動推進費 1,216千円			
ひとづくり部会	3×3バスケットボール隠岐フェス、子ども会連合会支援		
生活環境部会	エコフェスタの開催、環境パトロール		
布施公民館	花いっぱい運動助成、布施青少年育成連絡協議会(布施塾)活動助成		
五箇公民館	第52回冬季体力づくり教室(寒稽古)		
都万公民館	青少年育成会議		
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
(前年の課題)			
まちづくり運動協議会では、アドベンチャー教室が猛暑のため中止となったが、代替事業として、若者を中心とした実行委員会による3×3バスケットボール隠岐フェスの開催し、若者がまちづくり事業へ参加するきっかけづくりとした。また、青少年健全育成に資する布施塾、寒稽古、青少年育成会議等も実施した。			
4 事務評価委員会の評価			
(1) 評価の概要			
○子育て支援に繋がるまちづくり運動協議会の活動に対するサポートを充実してほしい。			
○地域と協働しての公民館の企画事業は、評価できる。			
○地区館の特色ある活動は、地域活性化に繋がっている。			
○公民館は、地域課題解決のために学ぶ場として機能している。指導力の向上と相談体制の強化を望む。			
(2) 少数意見			
5 評価及び課題			
(1) 評価			
・地域との協働による特色ある取組は、地域活動の広がりや地域活性化に繋がっている。			
(2) 課題			
・公民館の指導力の向上と、相談体制の強化についての検討が必要である。			

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	公民館	No.	15
予算科目	社会教育費	公民館費	
事業名	公民館活動振興事業 (3/5) 高齢者学級活動費		
決算(見込)額	229千円		
1 事業の内容			
<p>公民館が社会教育機関として、多様な学習ニーズに応えながら、広く住民に学習やコミュニティ活動の場を提供し、親しまれる公民館として運営の充実、向上を図り「郷土を愛する人材育成」を目指す</p>			
2 成果及び状況			
<p>あけぼの教室の事業支援費 43千円 年間を通して、会員による自主運営を基本とし、11回の活動を行った。</p> <p>幸齢者ふるさと学園活動費 130千円 全町を対象に毎月開催を目標に、11回開催した。</p> <p>都万笑福館活動費 56千円 年間12回開催し、元気な高齢者が笑顔で集うことができた。 今後も継続して実施する。</p>			
3 前年の評価に対する取組及び達成度			
<p>(前年の課題)</p> <p>会員等参加者による自主運営で年間を通じて様々な教室に取り組み、高齢者の活躍や交流の場として、充実した事業内容となっている。今後も会員と共に新しい教室にも取り組み、より充実した事業となるよう協力し合う。</p>			
4 事務評価委員会の評価			
<p>(1) 評価の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各団体の自主的な活動が活性化していることは評価できる。参加者の広がりを目指す。</li> <li>○高齢者の活動が、地域の風俗習慣の伝承にも繋がっていると思われる。</li> <li>○和気あいあいの楽しい活動は、地域の活性化に繋がっている。</li> <li>○高齢者の多彩な活動は、生涯学習の推進に寄与している。</li> </ul> <p>(2) 少数意見</p>			
5 評価及び課題			
<p>(1) 評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の自主的活動を支援することで、活動の活性化が図られている。</li> </ul> <p>(2) 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者団体の活動は活発であるが、若い世代の活動を促す取組を検討する必要がある。</li> </ul>			

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	公民館	No.	16
予算科目	社会教育費	公民館費	
事業名	公民館活動振興事業（4/5）青少年育成事業（県公民館連合会補助事業）		
決算（見込）額	千円		
1 事業の内容	<p>公民館が社会教育機関として、多様な学習ニーズに応えながら、広く住民に学習やコミュニティ活動の場を提供し、親しまれる公民館として運営の充実、向上を図り「郷土を愛する人材育成」を目指す</p>		
2 成果及び状況	<p>徒歩旅行の実施 西郷小学校5年生（46名）1泊2日 大久地区</p> <p>サマーキャンプの実施 北小学校5・6年生（17名）1泊2日 布施地区</p> <p>教育キャンプの実施 都万小学校5・6年生（34名）1泊2日 都万西部地区 都万中学校1年生（13名）2泊3日（台風接近のため1泊2日に短縮）都万西部地区</p>		
3 前年の評価に対する取組及び達成度	<p>（前年の課題） 公民館が学校と地域の連携を図り、活動を通して子どもたちに郷土のすばらしさを体験させることができ、地域の方々にも子供たちとの触れ合いを通して、元気づけることができた。</p>		
4 事務評価委員会の評価	<p>（1）評価の概要 ○地域と学校を繋げた活動は評価できる。 ○キャンプには教育力がある。指導者の育成も重要である。 ○自然体験、地域とのふれあい体験など、郷土愛を育む事業であり評価できる。 ○子どもにとって、夏休みでなければできない良い思い出づくりとなっている。</p> <p>（2）少数意見</p>		
5 評価及び課題	<p>（1）評価 ・学校と地域を繋げることにより、子ども達に自然体験や地域とのふれあい体験などの提供ができています。</p> <p>（2）課題 ・活動を活性化課するための指導者の育成を検討する必要がある。</p>		

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	公民館	No.	17
予算科目	社会教育費	公民館費	
事業名	公民館活動振興事業(5/5) 公民館活動費		
決算(見込)額	707千円		
1 事業の内容	<p>公民館が社会教育機関として、多様な学習ニーズに応えながら、広く住民に学習やコミュニティ活動の場を提供し、親しまれる公民館として運営の充実、向上を図り「郷土を愛する人材育成」を目指す</p>		
2 成果及び状況	<p>公民館活動費 公民館講座の実施、文化祭の実施、放課後子ども教室などの実施、図書館図書の実施、館報の発行 職員自主研修</p>		
3 前年の評価に対する取組及び達成度	<p>(前年の課題) 公民館講座は、住民のニーズや地域の実情を考慮し様々な分野の教室を開催し、気軽に立ち寄れる公民館となるよう新たな事業にも取り組んだ。 文化祭では、各公民館の特色を生かし地域との連携を図り開催し、公民館職員の作品を展示した文化祭も見られ、地域や世代を超えた交流を図ることができた。 毎月、公民館ニュースを発行し、事業のお知らせや参加者の募集など公民館事業の周知に活用している 中央公民館の補佐が講師となり、公民館職員自主研修を行い、公民館事業の考え方や進め方を学んだ。また、県公民館連絡協議会の資料等により県内他市町村の公民館の運営の方法についても学び、理解を深めた。</p>		
4 事務評価委員会の評価	<p>(1) 評価の概要 ○公民館の維持管理に係る事業であり、評価の対象とすべきかどうか疑問である。 ○職員の自主研修は大切であり評価できる。指導員の研修育成も必要である。 ○公民館が生涯学習の第一線で活動していることは、評価できる。</p> <p>(2) 少数意見</p>		
5 評価及び課題	<p>(1) 評価 ・公民館職員の自主研修は、公民館活動の活性化に役立っている。</p> <p>(2) 課題 ・特になし</p>		

## 別表

## 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価表

担当課	学校給食センター	No.	18																												
予算科目	保健体育費	学校給食費																													
事業名	学校給食センター管理運営事業・学校給食調理事業																														
決算（見込）額	180,856千円																														
1 事業の内容																															
<p>子供たちの発育を考え栄養士の献立により、おいしく安心して安全な給食を決められた時間内に調理し、児童生徒及び教職員の給食(約1,200食)を提供している。</p> <p>安定した食材の確保や地場産物の使用に努め、関係機関と連携し食に関する指導を行った。</p>																															
2 成果及び状況																															
<p>1. 学校給食センター管理運営事業 103,403千円</p> <table border="0"> <tr> <td>・ 人件費</td> <td>9,299千円</td> <td>・ 消耗品費</td> <td>355千円</td> </tr> <tr> <td>・ 燃料費</td> <td>711千円</td> <td>・ 他事務経費</td> <td>177千円</td> </tr> <tr> <td>・ 修繕料</td> <td>2,890千円</td> <td>・ 手数料</td> <td>1,292千円</td> </tr> <tr> <td>・ 通信運搬費</td> <td>182千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 委託料</td> <td>61,806千円 (調理 50,404 配送 8,087 設備機器保守 1,425 工事設計監理 1,890)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 工事請負費</td> <td>23,652千円 (エアコン更新16台 20,952 冷蔵庫・冷凍庫更新 2,700)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 備品購入費</td> <td>3,039千円 (コンテナ13台 2,997 手指消毒機 42)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2. 学校給食調理事業 77,453千円</p> <p>【食材費内訳】 主食(米・パン) 5,818千円 副食(その他) 60,363千円 牛乳11,272千円</p> <p>【ふるさと給食】 地場産物を取り入れた「ふるさと給食」を月1回実施し、教材として活用</p> <p>【地産地消消費の推進】 関係機関との情報交換会議を開催し、地場産物活用</p> <p>米 100.0% 野菜 14.5%</p>				・ 人件費	9,299千円	・ 消耗品費	355千円	・ 燃料費	711千円	・ 他事務経費	177千円	・ 修繕料	2,890千円	・ 手数料	1,292千円	・ 通信運搬費	182千円			・ 委託料	61,806千円 (調理 50,404 配送 8,087 設備機器保守 1,425 工事設計監理 1,890)			・ 工事請負費	23,652千円 (エアコン更新16台 20,952 冷蔵庫・冷凍庫更新 2,700)			・ 備品購入費	3,039千円 (コンテナ13台 2,997 手指消毒機 42)		
・ 人件費	9,299千円	・ 消耗品費	355千円																												
・ 燃料費	711千円	・ 他事務経費	177千円																												
・ 修繕料	2,890千円	・ 手数料	1,292千円																												
・ 通信運搬費	182千円																														
・ 委託料	61,806千円 (調理 50,404 配送 8,087 設備機器保守 1,425 工事設計監理 1,890)																														
・ 工事請負費	23,652千円 (エアコン更新16台 20,952 冷蔵庫・冷凍庫更新 2,700)																														
・ 備品購入費	3,039千円 (コンテナ13台 2,997 手指消毒機 42)																														
3 前年の評価に対する取組及び達成度																															
<p>児童・生徒に栄養バランスの取れた給食を提供することができた。</p> <p>地場産物を使ったふるさと給食を実施し、地産地消の推進に寄与することができた。</p> <p>隠岐産魚介類を給食に取り入れ、児童・生徒の魚食及び漁業への理解を深めることができた。</p>																															
4 事務評価委員会の評価																															
<p>(1) 評価の概要</p> <p>○おいしい給食の提供だけでなく、児童生徒の健康増進や、保護者負担の軽減になっている。</p> <p>○ふるさと給食は、地産地消だけでなく、郷土愛が育まれる。</p> <p>○給食費は、食材費を減額するのではなく、保護者負担の減を検討願いたい。</p> <p>(2) 少数意見</p>																															
5 評価及び課題																															
<p>(1) 評価</p> <p>・ふるさと給食の取組は、地産地消やふるさと教育に繋がっている。</p> <p>(2) 課題</p> <p>・特になし</p>																															